

地域計画

策定年月日	令和 6年 4月22日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	朝来市 (282251)
地域名 (地域内農業集落名)	朝来市和田山町大蔵地区 (寺谷区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	15.02 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	12.74 ha
② 田の面積	13.26 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.49 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.92 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	4.92 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	2.16 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1.60 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

地域内農業者の高齢化が進み農業意欲の減退等により、認定農業者への農地集約が進んでおり、年々その傾向が強くなってきている。
 現在、認定農業者への集約は、25枚の水田(約4.8ha)であり、一部移住してきた若手農業者の就農もあるが、今後の規模拡大を目指すため、地域内農業者の支援、協力が重要となってくる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

現在の主要作物は水稲となっており、年間通水の利点を活かし、今後はコウノトリを育む農法等減農薬及び有機栽培に向けた取り組みを推進する必要がある。また、一部でビニールハウス栽培が行われているが、これらについても減農薬及び有機栽培に順次進めていくとともに若手農業者への経営移譲も視野に考慮しなければならない課題である。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
認定農業者への農地集積・集約化は、今後も進むと思われる。大型機械の利用できない農地については、農地保全の点からも所有者等が自ら耕作を行い、遊休農地を発生させないよう努力するとともに若手農業者等への野菜栽培ほ場として利用促進を図る。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	49 %	将来の目標とする集積率	69 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手が利用する団地数及び面積は、32箇所 平均19.8a(令和5年度時点)団地数の半減及び団地面積の拡大を進める。(令和16年度)			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手を中心に集積、集約化を進め、団地面積を拡大する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手の経営意向を踏まえ、所有者の貸付意向と調整しながら進め、農地中間管理機構を極力活用する方向で進める。
(3)基盤整備事業への取組
昭和47年に県営ほ場整備で区画を整理したが、当面ほ場整備は実施しない方向とする。 水路については、区、区農会との協議を行い、適正な時期に実施できるよう検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地区内外から経営体を募り、担い手として育成していくため、区農会、市役所と連携を密にしながら取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農業散布等の防除作業は、担い手農家に委託、水稻の乾燥調整作業はJAIに委託する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ① 獣害防止柵を設置しているが、倒木、雪害等により破損する箇所もあり、随時見廻りを実施し、手直しを行うなど補修に努め被害の防止を図る。また、高圧線の鉄塔にカラスが巣を作り毎年数が増えているため、近年は関西電力に依頼し、撤去してもらっている。今後も継続していく。
- ② 堆肥センターの牛糞堆肥を今後も積極的に活用するとともに、コウノトリ育む農法にも少しずつ取り組むよう啓蒙していく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農	吉田農場(合)	水稻	3.01 ha	ha	水稻	7.36 ha	ha	オレンジ	
利用者	農業者A	水稻・野菜	1.10 ha	ha	水稻・野菜	1.10 ha	ha	赤	
利用者	農業者B	野菜	0.00 ha	ha	野菜	0.57 ha	ha	紫	
利用者	農業者C	水稻・野菜	0.54 ha	ha	水稻・野菜	0.54 ha	ha	緑	
利用者	農業者D	水稻・野菜	0.23 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	緑	
利用者	農業者E	野菜	0.27 ha	ha	野菜	0.27 ha	ha	緑	
利用者	農業者F	水稻・野菜	0.47 ha	ha	野菜	0.02 ha	ha	緑	
利用者	農業者G	水稻・野菜	0.60 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	緑	
利用者	農業者H	水稻・野菜	0.56 ha	ha	野菜	0.13 ha	ha	緑	
利用者	農業者I	野菜	0.00 ha	ha		0.00 ha	ha		
利用者	農業者J	水稻・野菜	0.34 ha	ha	野菜	0.03 ha	ha	緑	
利用者	農業者K	野菜	0.05 ha	ha	野菜	0.05 ha	ha	緑	
利用者	農業者L	水稻・野菜	0.31 ha	ha	水稻・野菜	0.31 ha	ha	緑	
利用者	農業者M	野菜	0.02 ha	ha	野菜	0.02 ha	ha	緑	
利用者	農業者N	野菜	0.16 ha	ha	野菜	0.01 ha	ha	緑	
利用者	農業者O	水稻・野菜	0.74 ha	ha	野菜	0.17 ha	ha	緑	
利用者	農業者P	水稻・野菜	0.33 ha	ha	野菜	0.13 ha	ha	緑	
利用者	農業者Q	水稻・野菜	0.58 ha	ha	水稻・野菜	0.58 ha	ha	緑	
利用者	農業者R	野菜	0.06 ha	ha	野菜	0.06 ha	ha	緑	
計	19経営体		9.37 ha	0.00 ha		11.37 ha	0.00 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業者名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	たじま農協	乾燥調整	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

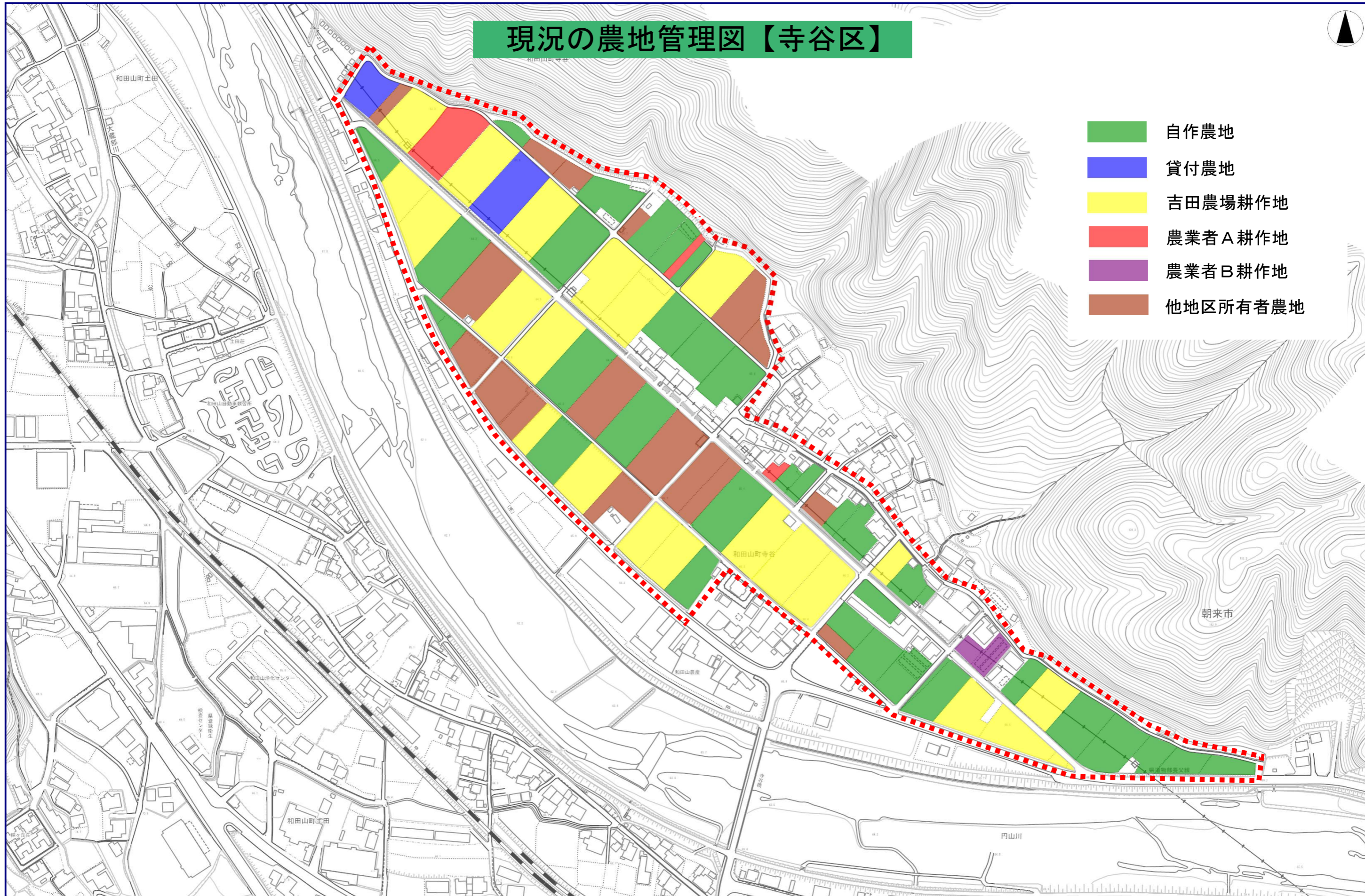
(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

現況の農地管理図【寺谷区】



- 自作農地
- 貸付農地
- 吉田農場耕作地
- 農業者A耕作地
- 農業者B耕作地
- 他地区所有者農地

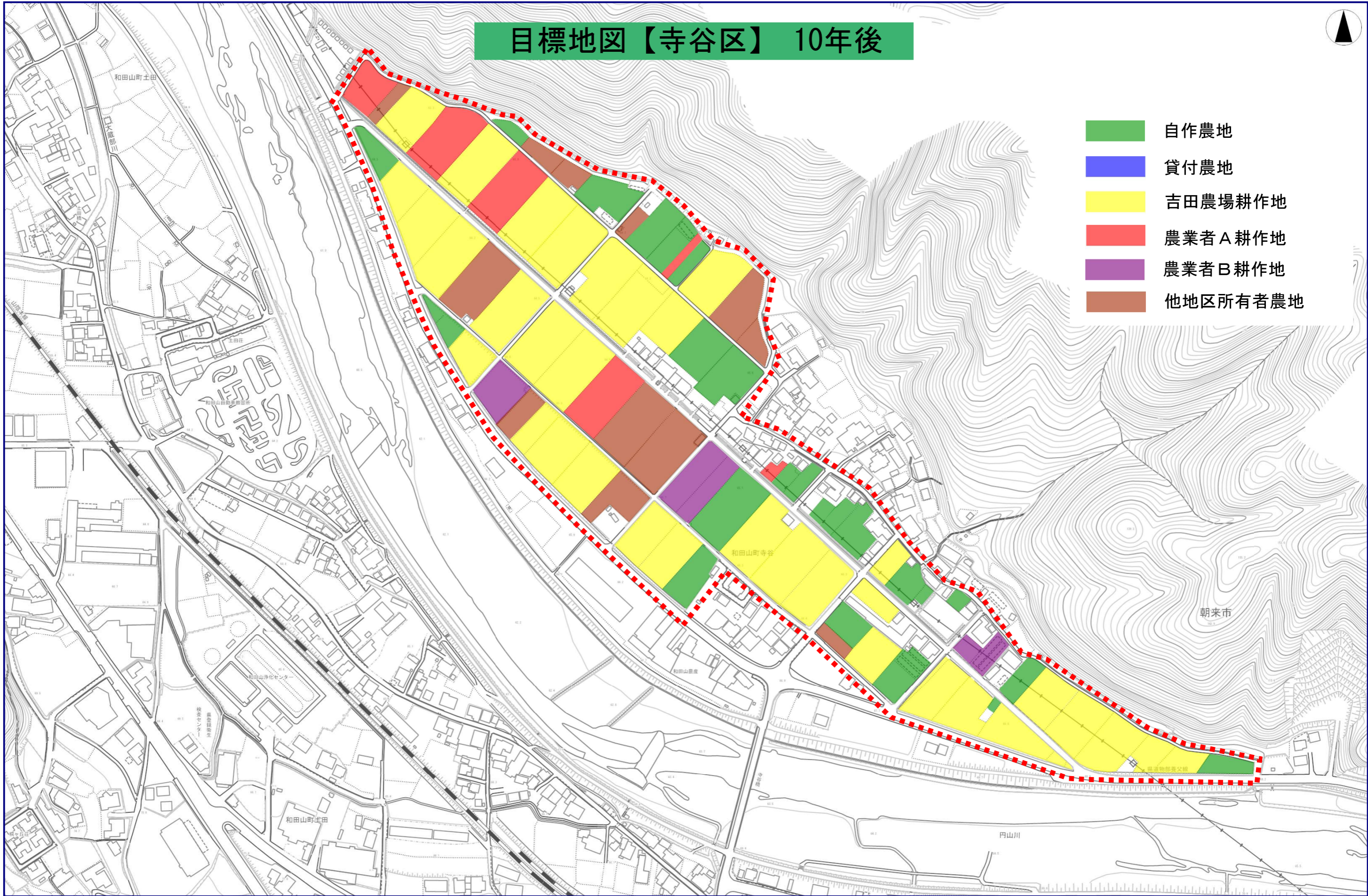
1/3500

0 100m

目標地図【寺谷区】 10年後



- 自作農地
- 貸付農地
- 吉田農場耕作地
- 農業者 A 耕作地
- 農業者 B 耕作地
- 他地区所有者農地



1/3500

0 100m